

松波総合病院

地域医療支援病院委員会議事録

No. 1304

開催日時	平成26年2月26日(水) 15:00~15:30
開催場所	松波総合病院 3階講堂
出席委員名	平田俊文 杉山栄一 白木尚孝 馬場幹司 渡辺勝美 林由紀夫 渡辺 一 宮本正一 山田健二 山北宜由 村山正憲 村井敏博 浅野祐史 川崎艶子 足立明隆 (事務局・早崎正信)

1. 議題及び審議内容

(1) 当院の業務報告について(事務局より)

次の①～④について、事務局より25年度4月～26年1月の実績報告があった。

① 紹介患者に対する医療提供実績(紹介率及び逆紹介率)

- 平成25年4月～平成26年1月の紹介率、逆紹介率は、前年より、それぞれ1.7%、8.1%増加した。堅調に推移している。

② 共同利用の実績

- 平成25年4月～平成26年1月の放射線科診断部門の共同利用状況を前年と比較すると、MRは0.8%減少、CTは0.7%減少、PETは1.5%減少、放射線治療は5.3%減少した。

③ 救急医療の提供実績

- 平成25年4月～平成26年1月の救急車搬送件数は、前年より2件減少した。
- 同時期の救急車からの入院数は、76件減少した。入院率は41.2%で2.5%減少した。12月30日～1月2日に電子カルテ導入を理由に受け入れを停止したことが影響した。

④ 研修開催実績

- 平成25年4月～平成26年1月に計15回開催され、院外370名の参加があった。
- 院外参加者の内訳は、医師95名、その他スタッフ87名、消防関係者188名であった。3月にあと2回の研修会が実施される。(案内書2枚を配布)

以上、委員すべて承認

(2) 意見交換

- 今後、放射線診断領域で共同利用数増加が見込まれる要因はないか。(平田委員長) → 新館で3.0TのMRIが稼働する予定。ハイスpekモデルであり、現在の機器と合わせ2台のMRを有することになる。これを広報していきたい。(事務局・早崎)
- インフルエンザ流行により救急車搬送件数が伸びたという傾向はないか。(渡辺委員) → 例年と同傾向であったと認識している。当院としても遅延なき受け入れを心がけている。(村井委員)
- 地域医療支援病院の認可条件がいよいよ変更となる。従来よりも厳しいものとなるが、皆様のご協力を得てクリアしていきたい。特に、紹介率が65%以上となること、救急車搬送件数は紹介率算定から除外され別指標となることに十分注意をしていく。(山北委員)
- 次回は、診療報酬の改定に伴う課題等について意見交換を行いたい。(平田委員長)

以上、委員すべて承認

2. その他

(1) 次回の開催について

- ・ 平成26年6月11日(水)午後3時を予定。後日、事務局より書面で通知する。

以上、委員すべて承認

以 上